

特集

十二指腸・小腸疾患アトラス

序説 十二指腸・小腸疾患にも目を向けよう……………山本博徳 445

I. 腫瘍, 腫瘍様病変

【総論】

・小腸の解剖（肉眼・組織）……………浅井由美 ほか 446

【各論】

A. 化生や上皮性腫瘍

- ・異所性胃粘膜……………今枝博之 ほか 452
- ・十二指腸胃上皮化生……………岩田賢太郎 ほか 454
- ・Brunner 腺過形成……………中村 純 ほか 456
- ・表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍（SNADET）：胃型……………魚住健志 ほか 458
- ・表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍（SNADET）：腸型……………加藤恒孝 ほか 460
- ・乳頭部腫瘍（FAP 以外）：腺腫……………中原一有 ほか 462
- ・乳頭部腫瘍（FAP 以外）：腺癌……………小川貴央 464
- ・十二指腸進行癌……………峯崎大輔 ほか 466
- ・小腸腺腫/腺癌（早期癌） ……………永田 充 ほか 468
- ・小腸進行癌（空腸癌, 回腸癌）……………星本相理 ほか 470
- ・扁平上皮癌……………林 香月 ほか 472

B. リンパ増殖性病変

- ・Diffuse large B cell lymphoma……………宮口和也 ほか 474
- ・濾胞性リンパ腫……………小島洋平 ほか 476
- ・マントル細胞リンパ腫……………岡田裕之 ほか 478
- ・MALT lymphoma……………中村正直 ほか 480
- 《Note》 Multiple lymphomatous polyposis……………柴田喜明 ほか 482
- 《Note》 Immunoproliferative small intestinal disease（IPSID）……………中村昌太郎 484
- ・腸管症型 T 細胞性リンパ腫……………岡田明彦 ほか 486
- ・単形性上皮向性腸管 T 細胞リンパ腫……………安藤崇史 ほか 488
- ・成人 T 細胞白血病/リンパ腫……………三池 忠 ほか 490
- ・形質細胞腫瘍・骨髓腫……………安藤勝祥 ほか 492

C. 粘膜下腫瘍/粘膜下腫瘍様病変

・異所性腓（迷入腓）	森岡晃平 ほか	494
・嚢胞	角嶋直美	496
・リンパ管腫	増永哲平 ほか	498
・脂肪腫	福田将義 ほか	500
・小腸血管腫	山階 武 ほか	502
・Pyogenic granuloma	宮崎蔵人 ほか	504
・カポジ肉腫（HHV-8 関連）	山本俊祐 ほか	506
・神経内分泌腫瘍（NEN）：十二指腸非乳頭部	橋本 陽 ほか	508
・神経内分泌腫瘍（NEN）：十二指腸乳頭部/副乳頭部	黒木 保 ほか	510
・神経内分泌腫瘍（NEN）：空回腸	吹田洋将 ほか	512
・Gangliocytic paraganglioma	瀬座勝志 ほか	514
・傍神経節腫	高木忠之 ほか	516
・炎症性線維性ポリープ	武富啓展 ほか	518
・平滑筋腫/血管平滑筋腫	渋谷雅常 ほか	520
・十二指腸 GIST	井手麻友美 ほか	522
・IPMN による乳頭口開大（癌浸潤なし）	越田真介	524
・IPMN の十二指腸穿破	越田真介	526
・腓癌十二指腸浸潤	越田真介	528
・他臓器癌の十二指腸転移（肺癌と腎癌）	都築義和 ほか	530
・他臓器癌の小腸転移（肺癌）	都築義和 ほか	532
・他臓器癌の小腸転移（悪性黒色腫）	芥川剛至 ほか	534

D. 消化管ポリポースと類似ポリープ

・家族性大腸ポリポース（FAP）に伴う病変：乳頭部腺腫・癌	竹内洋司 ほか	536
・家族性大腸ポリポース（FAP）に伴う病変：非乳頭部腺腫・癌	秋本佳香 ほか	538
・Peutz-Jeghers 症候群	栗林志行 ほか	540
・Peutz-Jeghers 型ポリープ	大塚和朗 ほか	542
・若年性ポリポース	梅野淳嗣 ほか	544
・若年性ポリープ	岡田優子 ほか	546
・Cowden 症候群	才木琢登 ほか	548
・Cronkhite-Canada 症候群	秋元直彦 ほか	550
・神経線維腫症 1 型（von Recklinghausen 病）	河川賀彦 ほか	552

II. 炎症性疾患

A. 感染症

1. 細菌性

- ピロリ菌による十二指腸炎・潰瘍 恩田 毅 ほか 554
- カンピロバクター腸炎 大川 清孝 ほか 556
- エルシニア腸炎 堀田 祐馬 ほか 558
- サルモネラ腸炎（小腸） 大川 清孝 560
- 小腸結核 大森 順 ほか 562
- 非結核性抗酸菌による十二指腸・小腸炎 伊良波 淳 ほか 564
- Whipple 病 池田 敦史 ほか 566

2. ウイルス性

- サイトメガロウイルス（CMV）腸炎 今枝 博之 ほか 568
- 慢性活動性 Epstein-Barr ウイルス感染性腸炎 大川 清孝 ほか 570

3. 寄生虫、原虫性

- 条虫症 大川 純平 ほか 572
- 小腸アニサキス症 飯尾 澄夫 ほか 574
- 糞線虫症 (動画付き) 田中 啓仁 ほか 576
- 旋尾線虫幼虫 type X 感染症 三上 栄 578
- ランブル鞭毛虫症（ジアルジア症） 金城 徹 ほか 580
- シストイソスポーラ症 大野 将司 ほか 582

B. 自己免疫疾患・膠原病・血管炎など

- 潰瘍性大腸炎に伴う十二指腸病変 久部 高司 ほか 584
- 潰瘍性大腸炎に伴う小腸病変 小林 清典 586
- 回腸囊炎 小林 清典 588
- Crohn 病の十二指腸病変 松浦 稔 590
- Crohn 病の小腸病変 横山 薫 ほか 592
- Crohn 病に伴った小腸癌 内野 基 ほか 594
- 腸管型 Behçet 病，単純性潰瘍の小腸病変 堀木 紀行 ほか 596
- 骨髓異形成症候群に伴う小腸病変 川島 一公 ほか 598
- 非特異性多発性小腸潰瘍症 梁井 俊一 ほか 600
- 家族性地中海熱遺伝子関連腸炎 我妻 康平 ほか 602
- IgA 血管炎（Henoch-Schoenlein 紫斑病） 小澤 俊一郎 ほか 604
- ANCA 関連血管炎 川崎 啓祐 ほか 606



• SLE に伴う小腸病変	平田 一郎 ほか	608
• 結節性多発動脈炎に伴う腸病変	植田 剛 ほか	610
• 全身性強皮症に伴う小腸病変	平田 一郎	612
• AA アミロイドーシス	森本 泰隆 ほか	614
• AL アミロイドーシス	濱田麻梨子 ほか	616
• 好酸球性小腸炎	佐々木 悠 ほか	618
• セリアック病	村上 敬 ほか	620
• 腸リンパ管拡張症	山下 彩子 ほか	622
• 虚血性小腸炎	小林 清典	624

C. 治療行為に伴う粘膜傷害

• NSAID による粘膜傷害	宮原 晶子 ほか	626
• 低用量アスピリンによる粘膜傷害	貝瀬 満 ほか	628
• オルメサルタン関連スプルー様腸症	吉岡 正雄 ほか	630
• 抗腫瘍薬・分子標的薬起因性腸炎	澤田つな騎 ほか	632
• 免疫チェックポイント阻害薬による腸炎	桜井 健介 ほか	634
• GVHD 小腸炎	横山 佳浩 ほか	636
• 放射線性小腸炎	秋元 直彦 ほか	638
• 肝動注化学療法による十二指腸粘膜傷害	樫田 博史 ほか	640
• 盲係蹄症候群	馬場 重樹 ほか	642

III. その他

A. 血管性病変

• 大動脈十二指腸瘻	小林 卓真 ほか	644
• 静脈瘤	杉本 光繁 ほか	646
• 小腸血管性病変	大宮 直木	649
• 小腸多発血管腫	河村 達哉 ほか	652
• 青色ゴムまり様母斑症候群	三上 栄	654

B. 憩室, 先天性形成不全

• Choledochocoele	小川 貴央	656
• 傍乳頭憩室	小川 貴央	658
• 十二指腸腔内憩室	井手野 昇 ほか	660
• 十二指腸膜様狭窄症	高木 泰介 ほか	662
• 腸管重複症	竹内 弘久 ほか	664
• 小腸憩室	池原 久朝 ほか	666

• Meckel 憩室	小形 典之 ほか	668
-------------	----------	-----

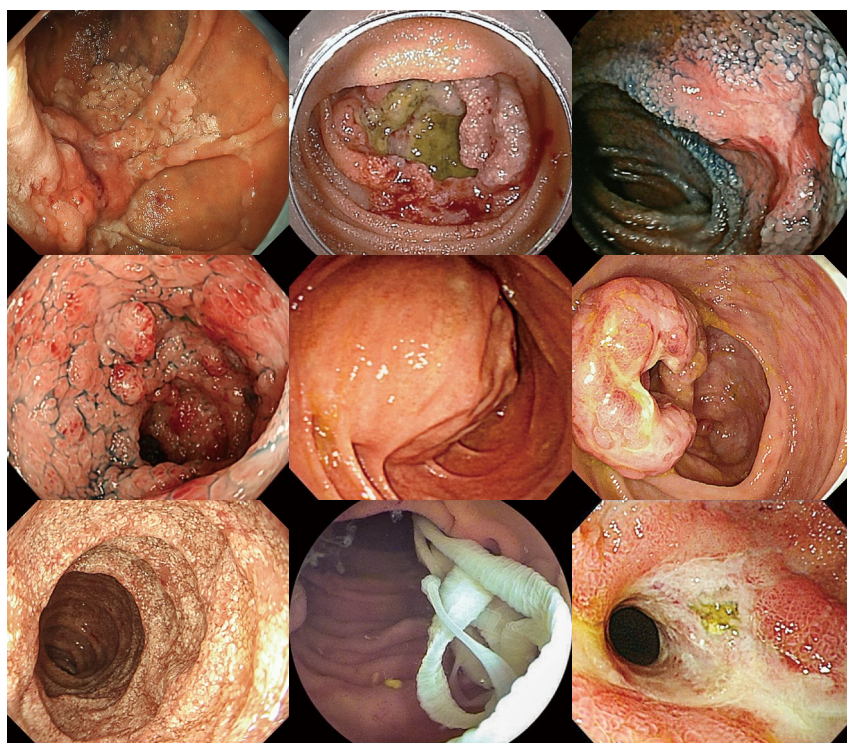
C. その他

• 翻転憩室	吹田 洋将 ほか	670
• 胆道・十二指腸瘻 (胆石イレウス) 	今津 博雄 ほか	672
• 子宮内膜症	今枝 博之 ほか	674
• 小腸 muco-submucosal elongated polyp	中村 直裕 ほか	676
• 小腸異物 (義歯)	飛田 拓途 ほか	678

■ 次号予告・バックナンバー 682

■ 投稿規定 683

■ 編集後記 684



今月の表紙

a	b	c
d	e	f
g	h	i

a. 峯崎大輔	467 頁
b. 星本相理	471 頁
c. 中村正直	481 頁
d. 岡田明彦	487 頁
e. 高木忠之	517 頁
f. 堀田祐馬	559 頁
g. 池田敦史	567 頁
h. 大川純平	573 頁
i. 小林清典	625 頁

AD INDEX

オリンパスマーケティング(株)	EndBRAIN シリーズ (F651U)	表紙 4
富士フイルムメディカル(株)	CAD EYE	433
カイゲンファーマ(株)	リフタル K/リフティンニードル	444